

全国から理事及び社員が出席し、
 活発な議論を展開。
**平成29年度
 定時社員総会を開催**



本年5月17日(水)、弘済会館(東京都千代田区)にて、「平成29年度定時社員総会」を開催。香川県の大田常務理事より開会宣言が行われ、定款第42条に則り総会の成立が報告された。議長には岩切代表理事が選任され、「平成28年度事業報告」、「同収支決算報告」、「平成29年度事業計画案」、「同予算案」、「役員選任」の5議案について、説明と審議が行われた(詳細については次頁参照)。その他、9月に開催予定の「全国生涯学習カラオケ大会2017in奈良」、JASRACとの協定における業務履行、カラオケ市場活性化イベントへの協賛等、内容についての詳細説明が行われ、運営方法について活発な議論が繰り広げられた。

随所で意見交換が行われた総会後の懇親会

総会後には、懇親会を開催。日頃より当連盟の活動へご協力いただいている関係者にお集まりいただき、有意義な交流会となった。開会の挨拶に立った岩切代表理事は、「JASRACとの業務協定初年度である昨年は、会員内外に対して音楽著作権の積極的な啓発活動を行った。また、楽器教室の管理開始について社会的注目が集まり、逆風となったが、改めて許諾契約の必要性を強調する機会を得た。今年は9月に、奈良県にて『全国生涯学習カラオケ大会in奈良』を開催し、カラオケ愛好家に発表の場を提供する。未だ景気回復は厳しい状況が続いているが、一方で会員数は8,000を超え、増加傾向にある。これは皆様方のご協力によるもので感謝を申し上げますと共に、今後ともご協力をお願いしたい」と述べた。続いて来賓を代表してご挨拶を賜った、文部科学省生涯学習推進課の為近様、一般社団法人 日本音楽著作権協会の世古様のお二方より、お祝いのお言葉を頂戴した。その後、乾杯の発声を一般社団法人 全国カラオケ事業者協会の梶様よりいただき、歓談の宴となった。歓談中は各所が情報交換の場となり、「今後のカラオケ市場」や「生涯学習としてのカラオケ利用の意義」などについて意見交換が行われた。和やかな雰囲気の中、大田常務理事による閉会の挨拶で終宴となり、本総会は無事閉幕となった。



ご祝辞を頂戴した
 文部科学省 生涯学習政策局
 生涯学習推進課 為近 雄一郎 様



ご祝辞を頂戴した
 一般社団法人日本音楽著作権協会
 常任理事 世古 和博 様



乾杯の発声を賜った
 一般社団法人全国カラオケ事業者協会
 会長 梶 喜代三郎 様



挨拶に立つ
 岩切 宏悦 代表理事

全国11エリアで平成29年度エリア定時総会を開催

平成29年5月17日(水)に開催された定時社員総会の議決を受け、全国11都市にてエリア定時総会を開催しました。各会場では平成28年度活動報告、同収支決算報告並びに監査報告、平成29年度事業計画、予算、役員選任について、説明と審議が行われました。

平成28年度 決算書
(自平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

平成28年度事業報告

【収入の部】		(単位:円)
科目	決算額	備考
1. 会費収入	28,499,130	
1) 入会金	612,500	平成28年度入会数1,620件(内351は早期優待適用)
2) 正会員費	27,886,630	有効件数8,743件
2. その他収入	20,268	祝金、預金利息ほか
3. 当年度収入合計	28,519,398	

【支出の部】		(単位:円)
科目	決算額	備考
1. 事業費	13,347,388	
1) 会議費	448,915	総会、理事会他
2) 旅費・交通費	400,210	宿泊費、交通費
3) 広報費	604,800	機関紙発行
4) 事業推進費	2,179,767	全国生涯学習カラオケ大会
5) 組織強化費	1,542,240	加入促進ツール、カレンダー
6) 適法利用促進費	1,865,346	啓蒙チラシ、団体協力
7) 市場活性化対策費	2,598,554	新規顧客獲得および有料化運動
8) 部会組織費	342,960	カラオケ教室促進、ネットカフェ部会
9) 会員イベント応援費	1,364,696	会員イベント応援費
10) 協賛会費	2,000,000	被災地支援事業
2. 一般管理費	11,917,013	
1) 職員給与手当	6,500,000	職員給与
2) 事務用品費	435,239	一般事務用品
3) 消耗品費	58,353	一般消耗品
4) 通信費	1,665,497	電話・機関紙発送
5) 印刷費	278,640	封筒、入会申込書
6) 渉外費	282,688	慶弔費
7) 運送費	1,183,134	送料
8) 租税	280,000	税理士顧問報酬
9) 雑支出金	1,233,452	信販手数料・振込手数料ほか
3. 当年度支出合計	25,264,401	
4. 当年度収支差額	3,254,997	
5. 前年度繰越額	16,041,555	
6. 要年度繰越額	19,298,552	

概要:「全国生涯学習カラオケ大会2016」を岩手県にて開催。カラオケ設置施設及び歌謡教室の全国協議機関として、「カラオケは生涯学習」であることを広く提唱しました。また、会員店舗の利益向上を目的に「カラオケ市場活性化キャンペーン」に協賛し、新規顧客誘致を図りました。

JASRACとの業務協定については、許諾契約の促進や使用料の滞納解消に努めました。その他、歌謡教室への加入促進等、組織基盤の拡充を図る活動を行いました。

事業推進:11月19日、盛岡市にて「全国生涯学習カラオケ大会2016in岩手」を開催しました。参加者は全国予選を通過した51組、来場者は約300名。生涯学習としてカラオケを楽しむ方々にとって成果発表の場を提供し、東日本大震災の被災地応援の意を込めて行いました。また、カラオケ利用促進を目的とするキャンペーンに協賛し会員店舗にてイベントを実施。カラオケ利用促進と新規顧客誘致を図りました。

組織の拡充:平成28年度の新規入会員数は1,620、廃業に伴う退会は1,132、有効会員数は8,743となり、増加傾向を維持しました。尚、今回の増加要因の一つとして、「歌謡教室」への加入促進が挙げられます。

その他、部会設置に際して、歌謡教室、カラオケ喫茶、インターネットカフェの実態調査をオフィシャルホームページにて行いました。

会員イベント応援:会員同士の情報交換利用を目的に開設したオフィシャルホームページにて、イベント告知や結果報告を広く公開する等、イベント開催をバックアップしました。

広報活動:会員同士の情報共有と意思疎通を図ることを目的とした機関紙、第35号を9月1日、第36号を12月1日に発行しました。定時社員総会の決議報告、「全国生涯学習カラオケ大会」の受賞者発表、カラオケ利用促進を目的とするキャンペーンの実施要項等を掲載し、会員同士の情報共有と連帯強化を図りました。また、年末には問い合わせフリーダイヤルを周知させる目的で、店舗会員へ「2017年版カレンダー」を配布しました。

著作権啓発:JASRACとの業務協定に基づき、4月から著作権使用料の団体割引(2割引)が、当連盟会員へ適用になりました。よって、音楽著作権の適法利用について更に注力し、無許諾利用の解消と使用料の滞納防止について、会員に対する支払い督促や指導を行いました。また、「音楽著作物利用許諾契約の締結推進」と「使用料滞納防止」を呼びかけるチラシを作成し、配布しました。

その他、4月から管理開始となった「歌謡教室」について、非会員に対しても、JASRAC契約申込書を送付し、許諾契約の推進を図りました。尚、楽器教室との不公平是正についてはJASRACへ3月、申入書を提出しております。

平成29年度収支予算
(自平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

【収入の部】		(単位:円)
科目	金額	備考
会費収入	28,000,000	
入会金	500,000	500円×1,000名
正会員費	27,500,000	昨年度27,886,630円
会費外収入	30,000	
当期収入合計	28,030,000	
前期繰越額	19,298,552	
合計	47,328,552	

【支出の部】		(単位:円)
科目	金額	備考
事業費	20,800,000	
1) 会議費	1,000,000	総会、理事会他
2) 旅費・交通費	1,000,000	宿泊費、交通費
3) 広報費	800,000	機関紙発行
4) 事業推進費	2,500,000	全国生涯学習カラオケ大会
5) 組織強化費	3,000,000	加入ツール、カレンダー、会員証
6) 適法利用促進費	3,000,000	啓蒙チラシ、団体協力
7) 市場活性化対策費	3,000,000	新規顧客獲得及び有料化運動
8) 部会組織費	2,000,000	カラオケ教室促進、ネットカフェ部会
9) 会員イベント応援費	2,500,000	カラオケイベント後援
10) 協賛支援金	2,000,000	全国カラオケ事業者協会
一般管理費	13,500,000	
1) 職員給与手当	7,000,000	本部事務局員、アルバイト
2) 事務用品費	500,000	
3) 消耗品費	100,000	
4) 通信費	2,200,000	電話料金、機関紙発送費
5) 印刷費	500,000	封筒、入会申込書
6) 渉外費	300,000	慶弔費
7) 運送費	1,500,000	
8) 雑支出金	1,400,000	信販手数料、振込手数料
当期支出合計	34,300,000	
予備費	13,028,552	
合計	47,328,552	

平成29年度事業計画

事業指針

- ・組織の強化と充実を目標に掲げ、カラオケ設置店および歌謡教室の全国組織としてカラオケの生涯学習利用を広める。
- ・「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」を趣旨に事業を展開する一方、会員の利益向上に役立つ活動を研究し実践する。
- ・「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」について継続検討を行い、団体としてその解消に努める。

事業計画

1. エリア統括責任者並びに都道府県会長が中心となり、会員拡大と組織強化を行う。
2. 「全国生涯学習カラオケ大会2017in奈良」を開催し、カラオケを生涯学習とする方々へ成果発表の場を提供する。尚、本大会は「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」の応援事業として実施する。
3. 音楽著作権の思想及び制度の普及、発達に資する活動を行うと共に、JASRAC管理著作物の適正な利用について会員へ指導する。また、内外の歌謡教室に対して許諾契約手続きの必要性を浸透させる。
4. 歌謡教室会員に対して、音楽著作物の優良取扱者の証となる会員証を発行する。
5. カラオケ利用促進を目的とするキャンペーンに協賛し、「カラオケ有料化」の啓発運動に努めると共に、会員店舗へ新規顧客誘致を図る。
6. 会員が開催する歌唱イベントの活性化を研究し、ホームページの活用を勧める。
7. 同業態の会員参加による部会を開催し、情報交換の場を提供する。
8. 会員相互の意思疎通を図るため、年2回機関紙を発行する。
9. 会員意識の向上とフリーダイヤル利用促進に繋がるカレンダーを作成し配布する。
10. 会員の連帯意識向上に役立つ企画を研究し実行する。
11. 関係する団体と情報交換を行い、趣旨を同じくする事業を共同で実施する。

役員一覧

代表理事: 岩切 宏悦 (東京都)	社員: 内田 陽司 (埼玉県)
常務理事: 大田 哲也 (香川県)	大元 節郎 (宮城県)
早坂 學 (支協会員)	梶 喜代三郎 (支協会員)
理事: 市川 信司 (静岡県)	片桐 正博 (北海道)
片岡 史朗 (支協会員)	比羅 和人 (鳥取県)
監事: 奥村 健史 (大阪府)	畑中 榮 (支協会員)
水田 恵介 (佐賀県)	深田 昌造 (滋賀県)
	毛利 泰介 (福岡県)
	森山 邦和 (新潟県)
	山内 隆典 (宮崎県)
	山本 雅之 (兵庫県)

の開催が決定

生涯学習 カラオケ大会 2017

奈良県にて

本年、9月23日(土)、奈良県の「なら100年会館(中ホール)」を会場に、「全国生涯学習カラオケ大会2017in奈良」を開催します。本大会は、毎年1回、当連盟が主催し全国ナンバーワンを決するカラオケ大会で、日頃からカラオケを生涯学習として活動する全国の愛好家に、目標と発表の場を提供することを目的に行われます。また、今回で18回を数える本大会は、奈良県と文部科学省が後援する他、「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」に応援事業として参画します。

尚、本大会で優秀な成績を収めた方には「奈良県知事賞」「奈良県教育委員会教育長賞」をはじめとする、計8賞が贈られます。



©NHK
国民文化祭・障文祭なら2017

「国民文化祭」、「全国障害者芸術・文化祭」とは

国民文化祭は、全国各地で国民一般の行っている各種の文化活動を全国的規模で発表し、競演し、交流する場を提供することにより、国民の文化活動への参加の機運を高め、新しい芸術文化の創造を促すことを狙いとした祭典です。平成29年度は、「日本文化の源流を探る」、「文化の今を楽しむ」、「文化芸術立国の礎を築く」、「障害のある人とない人の絆を強く」を基本理念に、「第32回国民文化祭・なら2017」が奈良県において開催されます。

＜応援事業＞「国民文化祭」「全国障害者芸術・文化祭」に参画することで、相互に広報協力し、開催気運の醸成を図ると共に、事業の盛り上げを図ります。

(「文化庁」及び「国民文化祭・障文祭なら2017」公式ウェブサイトより抜粋)

「音楽教室(楽器教室)」の JASRAC管理開始について

JASRAC(一般社団法人日本音楽著作権協会)は、「音楽教室(楽器教室)」から著作物使用料を徴収する方針を固め、2017年6月7日、文化庁長官へ「音楽教室における演奏等」について使用料規程の届け出を行いました。本件については、「音楽教育での演奏は教育目的で、演奏権の範囲は及ばない」と反対する、音楽教室を運営する団体・法人が「音楽教育を守る会」として使用料支払い義務がないとの確認を求めて、東京地裁に提訴。判断が法廷に委ねられたことは、マスコミを通じてご存知の方も多いと存じます。結果は、今後の司法判断によりますが、既にJASRAC管理対象となっている「歌謡教室(カラオケ教室)」とは似ているようで異なるものと言えます。

当連盟に加盟する全ての歌謡教室(カラオケ教室)が、JASRACと許諾契約を締結していただいています。よって、会員に不利益が生じることは断固あってはなりません。この点は肝に銘じ、JASRACとも今後協議を行って参りたく考えております。しかしながら、歌謡教室を代表する団体としてJASRACと業務協定を結ぶ当連盟は、今後も著作権を尊重し、適法利用を推進して参る姿勢に変わりはありません。会員各位におかれましては、これまで通り許諾契約を維持していただくことはもとより、未だ手続きお済ませでない教室や店舗がございましたら、許諾契約を締結し適法利用いただくことを、お勧めくださいますようお願い申し上げます。

尚、本件についてご意見、ご質問等がおありの方は、お手数ですが事務局までご連絡いただければ幸いです。

JASRACへの 支払いについて、 今一度 ご確認ください

カラオケ及びその他音楽を利用する店舗及び教室が支払う音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者(作詞・作曲家)へ分配され、新しい作品づくりに活かされています。

当連盟では、音楽著作物を利用する全ての利用者に、音楽著作物使用料の未払いや滞納防止を呼びかけています。

会員各位におかれましては、今一度、口座振替日(JASRACへの支払い日)や預金額をお確かめください。

万が一滞納が生じた場合には、即刻解消しましょう。

送付物の 宛先について

会員への送付物は、お申し出がない限り「加入申込書」にご記入(会員登録)いただいた店舗・施設の経営者様宛に送付しております。個別の郵便受けが無い等、受け取りが困難で紛失の可能性がある場合には、ご自宅や法人事務所等へ送付しますので、宛先の変更を希望する旨、事務局までご連絡ください。

尚、「歌謡教室」の会員については、入会受付の時点でご自宅を宛先としております。

キャンペーンに協賛します 会員を対象とする 店舗・施設の

9月1日から10月末までの2カ月間、「歌ってラッキーキャンペーン」が実施されます。当連盟は、このキャンペーンに協賛し、店舗・施設のカラオケ利用促進を図ります。是非、売り上げ向上と来店促進にお役立てください。

歌ってラッキーキャンペーンとは

本キャンペーンは、「カラオケチケット(5曲券)」を使って、「1曲歌う価値」を再認識いただくことを目的に実施されます。また、この「カラオケチケット」はキャンペーン期間中、「抽選応募券」となり、お客様のカラオケ利用を促すツールにもなります。

尚、キャンペーンの詳しい内容については、店舗・施設へ送付された「実施ツール」に同封の説明書及びイベントポスターをご覧ください。また、本部事務局までお問合せください。

実施期間：2017年9月1日(金)～10月31日(火)



イベントポスター

キャンペーン「実施ツール」の内容

◆ イベントポスター(1枚)

期間中、店頭または店内へ掲示し、来店促進を図りましょう。また、下部の空欄は、お店からのメッセージや自店賞などを記入する為のスペースです。お店独自の賞を加えて当選本数を増やし、お客様の参加意欲を高めましょう。

◆ カラオケチケット(10枚)

お客様が1曲歌うごとに、リクエストチケットとして使用していただけます。5曲使い切った残りの「応募抽選券」は、お客様から預かり、締切日までに事務局へ送付してください。また、1枚(5曲分)1,000円(1曲あたり200円)で販売すれば売り上げにも繋がり、更に抽選で見事当選されたお客様にはキャンペーン実施店のみで使える「利用券」が贈られるので、再来店も期待できます。

◆ 啓発ポスター(1枚)

店内などに掲示し、キャンペーンや有料化の告知に利用してください。

◆ ボトルネック(10個)

お客様のボトルキープ時にご使用ください。また、「あつ、うたわなきゃ」のキャッチコピーがカラオケの利用を促します。

◆ お誘いチラシ(10枚)

チラシ空白部に、お店独自のサービスや優待内容などを記入します。来店中のお客様に渡し、次回、仲間や同僚を誘っていただきますよう。

※ツールの追加をご希望の際は、カラオケ業者様、または事務局までお問合せください。

歌謡教室・カラオケ喫茶の開催イベントを 当連盟がバックアップします

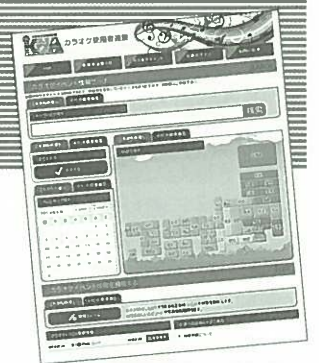
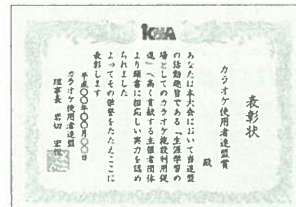
歌謡教室・カラオケ喫茶の会員が主催するカラオケイベントを当連盟が後援(バックアップ)します。後援をご希望の場合は、「後援申請書」を本部事務局よりお取り寄せいただき、申請してください。後援を承認(1年度1回)したイベントには、当連盟後援名義の使用許可と「カラオケ使用者連盟賞」として表彰記念品(表彰状・表彰楯)を無償でご用意します。また、当連盟のオフィシャルウェブサイトにて、イベント情報を掲載いただくことで、集客や参加者募集などが出来ます。イベント情報の掲載は、会員ページにログインし、簡単な手順で情報を入力するだけで、地図や画像のアップロードも可能です。

イベントの活性化や広報に、是非ご活用ください。
尚、ご不明点については、事務局までお問い合わせください。

表彰記念品



表彰状(A4サイズ) 表彰楯(ガラス製)



当連盟ウェブサイト
<http://kua.or.jp>

フリーダイヤルをご利用ください。

経営者変更・移転・閉店などのご連絡は、通話無料のフリーダイヤルでその都度お願いします。退会の際には引落の停止手続きを行いますので、必ず経営者よりご連絡ください。

コール しょうコール
0120-56-4056

携帯電話・PHSからは
03-3495-5695